

これまで現状や課題を検討し、議論を重ねてきたところである。意見公募を実施する際には、市として運営していくことは難しいことを示した上で、寄せられた意見を改めて検証していくということである。

**賛成多数で認定**



**建設生活常任委員会**

◆訴えの提起（吉川美南駅東口周辺地区）について

法に基づく行政代執行で占有物を処分できないのか。相手方への説得には時間が必要ではないか。

占有物件は、土地区画整理

法第76条の許可が不要なもので、行政指導や除去命令がでず、行政代執行も出来ない。認可前から約60回の交渉してきた。しかし、相手方の要求は、市が応じることが出来ない内容のため、訴えの提起を行うことを判断した。

**賛成全員で可決**

◆一般会計決算

市民参加推進費、自治会活動支援事業について、新型コロナウイルス感染症がどのように影響したのか。

自治会活動補助金は、良好な地域社会の維持及び地域自治の振興に資することを目的に交付している。例年であれば夏祭り等の活動に充てていたが、昨年度はマスクや消毒液の配付等に補助金を活用していただいた。

**賛成多数で認定**

◆一般会計補正予算

市民参加推進費、市民まつりを新型コロナウイルス感染症の影響により、中止するだけで良いのか。コロナ禍での市民交流はどうあるべきか。

コロナ禍の中、人が集まるイベントは困難と考える。他ではオンライン等、様々な取り組みが行われている。来年度に向け、イベントが出来なかつた時にどういったことが出来るか考えていきたい。

減災費、災害用備品購入費で購入する備品の役割は。

蓄電池と太陽光パネルは、避難所での電源喪失時におけるライフラインの確保を目的に、避難所に整備するもの。また、デジタル簡易無線の予備バッテリーは、現場と本部の通信手段を確保するため、これまで保有していなかつたので30個を整備するもの。

**賛成全員で可決**



**注目の議案**

◆一般会計補正予算

酸素吸入や人工呼吸器の管理など、医療的ケアが必要な児童生徒の支援体制を充実させるため、学校に看護師を配置します。

これまで、医療的ケア児が地域の小中学校などへの進学が認められても手厚いサポートが必要のため、保護者の負担が大きく、通学することを断念したり、ケアの負担が集中しがちな母親が離職せざるを得なくな

なったりするというケースが起きていました。痰や唾液の機械による吸引、医療用の管を用いて尿の排出を行う導尿など、様々なケアに対応することで対象となる児童生徒の健全やかな成長を図るとともに、その家族の離職を防止することが出来ます。

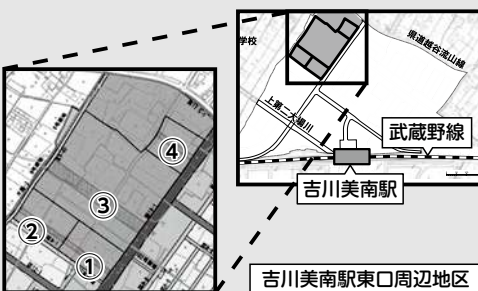


◆財産の処分について

(5ページの続き)

産業ゾーン約7.6ヘクタールのうち市が所有する企業誘致分7400平方メートルを売却するものです。

本会議では、市に見込まれる税金や雇用の確保、売却した4者が産業ゾーンのコンセプトに適合しているか等、4名の議員が質疑を行いました。



※①～④の企業名は5ページ参照